

# BLUE BLOOD'S

vol. 24







BLUE BLOOD'S vol.24

こんにちは、BLUE BLOODです。  
今回はまた『Kanon』の秋子さん本です。

一応、以前出した本と設定上繋がっていますが、ストーリー自体は繋がってないので、以前の本をお読みでなくとも問題はないかと思えます。

また、以前の本をお読みの方の中には、今回の本は以前と比べて随分とコメディ色が強くなってて違和感を感じるという方もおられるかもしれません。

基本的にギャップ萌えですので、今回の内容もそれに即した結果とお考え下さい。

具体的に言いますと、以前のは『美しい大人の女性が見せる初心さ』であり、今回は『包容力のある大人の女性が見せる甘えたがり気質』といった感じ  
です。

原作上での秋子さんからするといずれも違和感がある描き方かと思いますが、だからこそ同人誌で描きたいと思えますし、それゆえのギャップ萌えだと思ふのです。

そんなようなことを了承いただいた上で、僕が思うギャップ萌えな秋子さんを受け入れて読んでもらえるとうれしいです。



今の秋子さん

うふふ♡  
ゆーいちさあん♡  
離れちゃ  
やですよ♡



いつもの秋子さん

おかえりなさい  
祐一さん

食事できてますから  
手を洗ってきて  
くださいね



それは…

おい…今  
何て言った？



秋子さんの誕生日を  
楽しく祝ってたはず  
が…

なぜこんな状態に  
なってしまったって  
のか…

大丈夫ですよ  
どこにも  
行きませんから



今なら陽気にポロツと  
長年の秘密が明らかに  
なりそうでしょ？



だ・か・ら  
お母さん完全に  
酔っぱらい状態

さすが栞ちゃんに  
もらった薬は  
良く効くお〜

ちょっと待て  
お前一体…



お…お前…



そう  
『歳の数だけ』だ

つまり名雪は…

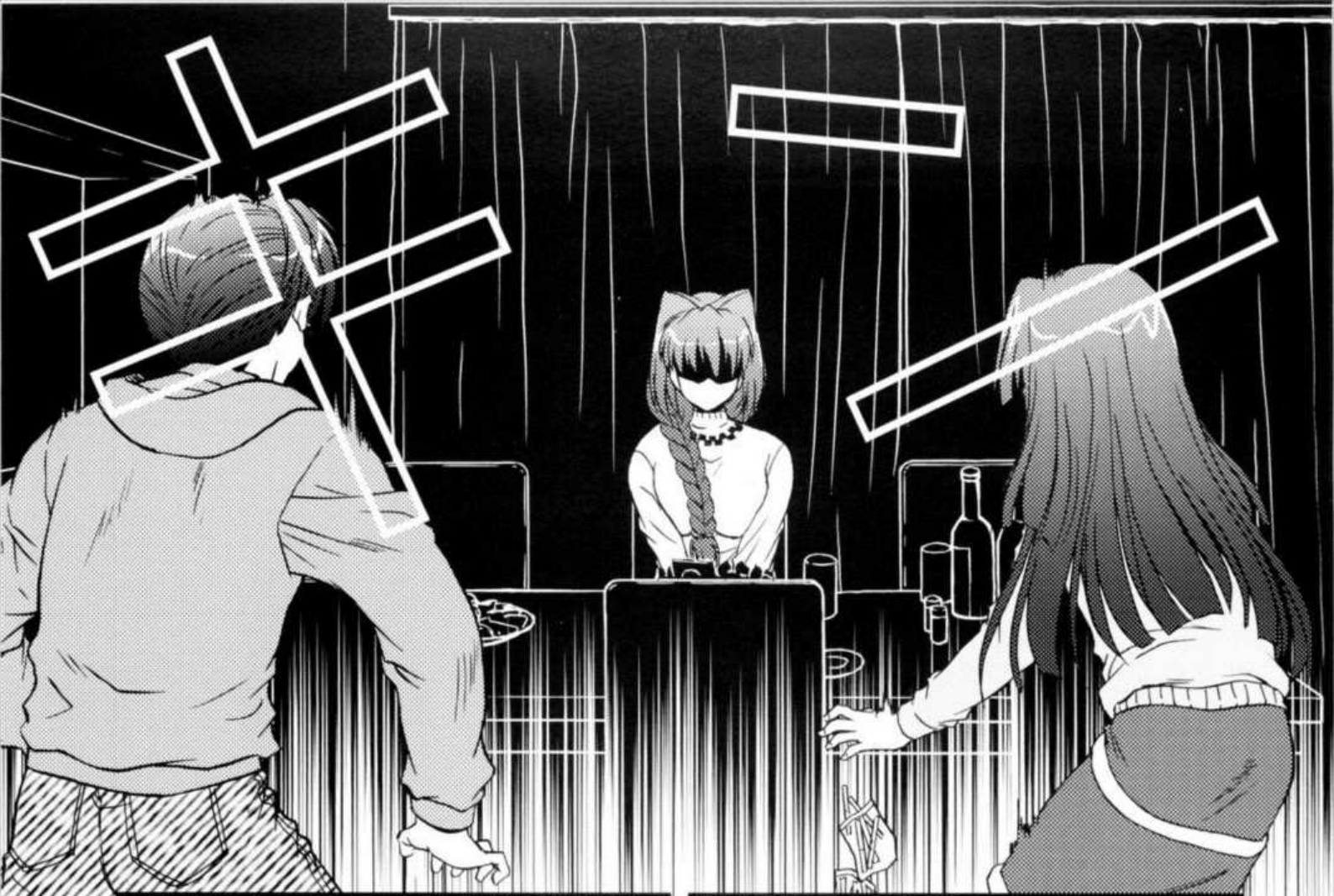
それよりほら  
ロウソクは  
何本立てれば…



二人とも  
どうしたの？

何でもないよ〜

パースデーケーキ  
といえば  
歳の数だけ灯した  
ロウソクを願いを込めて  
吹き消すってのが  
お約束…



十八本♪



ああ：  
こりや確かに  
酔ってるわ





でも名雪もひどいと思いませんか？

酔っ払いの愚痴とか絡み上戸とかまで言わなくても…

その…名雪の寝坊の事とか買い食いの事とか…

あれは愚痴じゃなくて至極正当な教育的指導ですよ

へ？  
愚痴なんて言っていましたっけ？

むしろどんでん言っちゃってください

いいですよーだ

そんなに絡み上戸とか言うんなら祐一さんに思いつ切り絡んじゃいますよーだ

ぎゅ



甘え…ですか…

や…  
俺が言ったわけじゃ  
なくて…というか  
絡み上戸ってよりは  
甘え上戸って気が…

そうかも  
しれませんが…

年長者として保護者として  
しっかりしなければと  
心がけてるつもりなのに…  
そうしないといけないのに…

私の方が祐一さんに  
頼って…依存して…  
それを心地良いとさえ  
思ってる…

私は自分で  
思ってるよりも  
弱い女なのではないか…





だから俺は  
甘えられるのって  
嬉しいですよ

それが  
秋子さんなら  
特に…

相手との距離の近さとか  
信頼や愛情の証しじゃ  
ないかなって…

甘えるって事は  
弱いつて事じゃ  
なくて…

俺…思ってます



…そう言って  
くれるなら…

一つ甘えさせて  
もらっても  
いいですか…？

もちろん



…秋子さん…



ん…



じゃあ…  
キス…  
してください…



んむっ…  
んんっ…

祐一さん…  
祐一さん…



甘い…もう  
秋子さんのミルクが  
滲んできてますよ…

あっ…や…  
胸…そんなに  
したら…

また…  
あっあっ…!

やめな♡



はあっ…  
はあっ…

んくっ…  
はあっ…少し  
休ませ…



ひああっ!!



こっちもこんなに  
濡れて…

やっああっ!  
待っ…私…  
敏感につ…!



ダメ!  
ダメさん  
ダメエ!

そんなにされたら私  
感じすぎちゃって  
すぐ…すぐに…っ!

やあつ！  
出ちやう！

あつあつ

あつあつあつあつ

あつあつ！

あつあつあつあつ

あ~~~~♡

はあ…はあ…  
ごめんなさい…  
私…こんな…  
あつああん…

あつあつ…  
あつあつ…

謝る事なんて…  
嬉しいんですよ  
俺

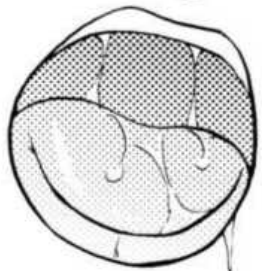
もつと甘えてくれて  
いいんです

あつあつ

あつあつ

さ…秋子さん  
俺に何をして  
欲しいんですか？

わ…私…



私をもらって  
欲しいです…♡

そして…私を  
可愛がって…  
気持ち良くして…  
愛してください…♡

秋子さんっ…!!

んんっ…!!

あはあッ♡





やッあぁッ♡

祐一さん…  
いきなりそんな…  
激し…ッ…♡



我慢なんて…!

ひやうッ♡  
あッあぁッ♡



だって…  
秋子さんが  
かわいすぎる  
からッ…

あふあ…♡



奥…子宮…ッ♡  
コンコンってえ♡

秋子さん…っ！  
もっと感じて…  
気持ち良く  
なってください！



いいッ…♡  
祐一さん…♡  
スゴ…あああッ♡



あッ♡

あッ♡



あッ♡

くッ…  
秋子さんの中…

いつもより濡れて…  
絡みついてきて…!

祐一さんの…  
硬くて…  
大きくて…

一番奥まで  
突き上げて  
きて…

きやうきゅん♡

おっぱいも…っ!  
おっぱいまでそんなに  
されたら…!



ダメツ…  
私…もうツ…♡

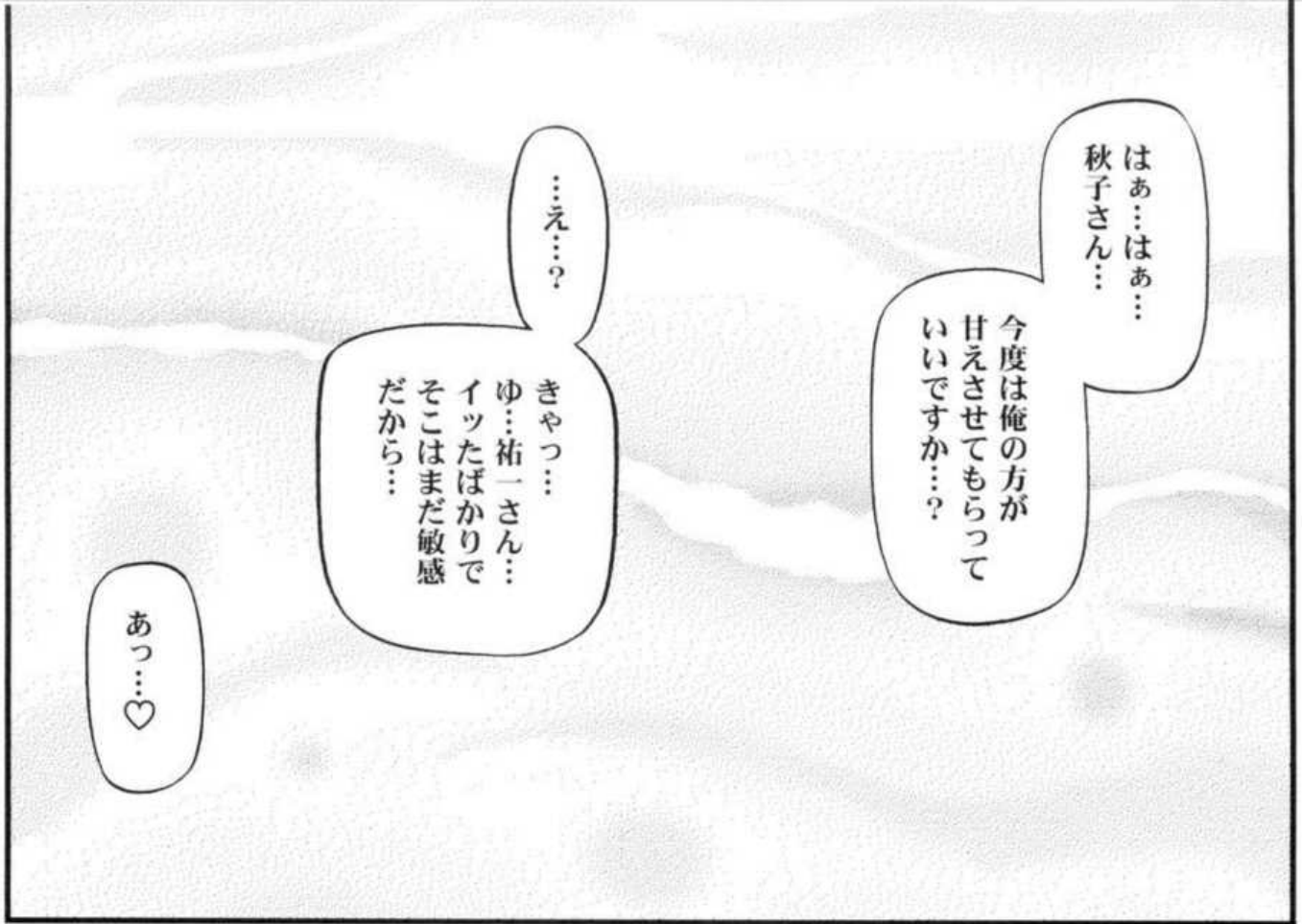
秋子さん…っ！

祐一さんも  
一緒に…  
そのまま私の中  
いっばいにいっ！



熱いイツ♡

ひめめ♡



できるなら甘え描写とかH描写とかをもっと増やして、砂糖をハチミツで煮しめたような本にしたかったのですが、この辺りでもうタイムアップでして。

それでも、多少なりとも甘さで胸焼けしてくれたらいいのですが。

秋子さんはまだまだ描き足りないので、今後も本を作りたいですね。また甘ったるいのを描くか、別のギャップ萌えを追求するか、少しシリアスっぽいのを目指すか・・・夢は広がります。

そういや今回ちょっと触れた秋子さんの年齢、僕は脳内の捏造秋子さんルートにおいて〇〇歳と決め打ちしてるのですが、皆さんは何歳くらいを想定しているのでしょうか。

ジャムといい職業といい、謎の多い女性ですね。

それではまた、次の本で。

BLUE BLOOD

<発行者>  
BLUE BLOOD

<発行日>  
2009年8月16日

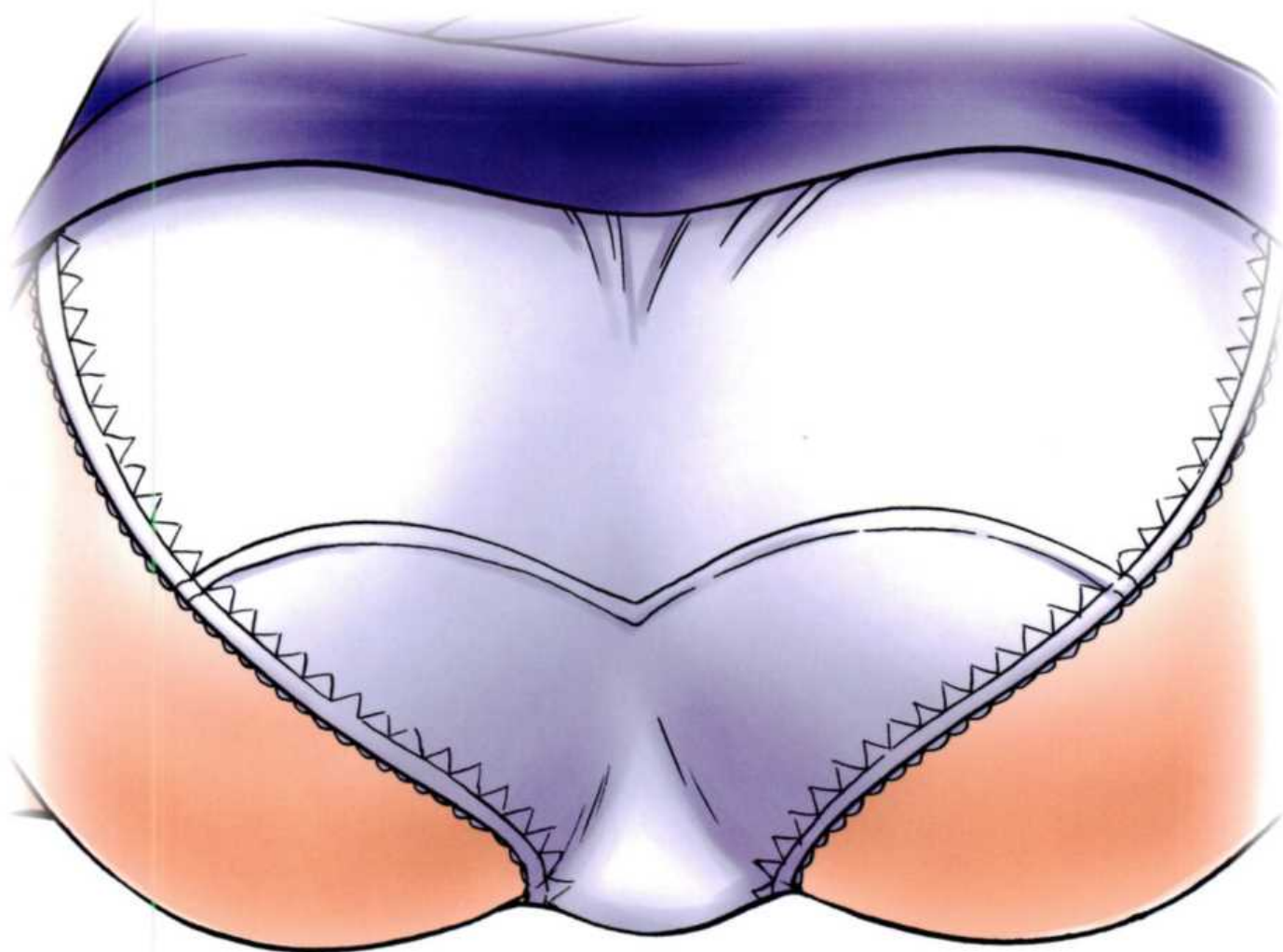
<印刷所>  
(株) 高山 様

<URL>  
<http://www.fsinet.or.jp/~b-blood/>

<e-mail>  
b-blood@fsinet.or.jp

インターネット環境を含む  
無断転載・無断複製  
及び  
18歳未満の購入・閲覧  
を禁ず





*for adult only*